



予行練習がありました。

今日は運動会予行練習が行われました。どの学年の子も精一杯に競技に取り組んでいて、清々しい気持ちになります。

6年生の全員参加の紅白対抗リレーでは、さすが最上級生という力強い走りをみせてくれました。その差が大きく広がったり、縮まったり…。最後の最後まで、どの子も全く真剣に全力で走ります。「最後まで全力で走る。」というのは、まさにこのことです。そんな姿を6年生が見せてくれたことが、とても嬉しいことでした。この姿を見ていた下学年の児童たちは、こうやって本郷小では「最後まで全力で走る（取り組む）ことが当たり前なんだ。」と感じてくれたのではないでしょうか？

最後には、5・6年生による『本郷よさこい』の演技です。精一杯のかけ声と気持ちのこもった演技です。これも「かっこいい！」と映ったはずです。学校の伝統とは、校風とは、こうして作られていくのだと感じています。



昨年、運動会直後に保護者の皆さんに答えていただいたアンケートの結果を改めて掲載します。今年も、保護者の皆さんに簡単なアンケートをお願いして感想を伺う予定です。

1 開催時期について	5月開催でよかったです	91. 3%
	9・10月開催がよい	8. 8%
2 日程について	平日の開催がよい	57. 2%
	休日の開催がよい	42. 8%
3 種目内容について	適切であった	48. 4%
	少ないと感じた	51. 6%
	多いと感じた	0%



「暑くなるから気を付けてくださいね。 子供たちはもちろん、先生たちも…。」

運動会の練習が始まるのに合わせて、「騒がしくなってしまうかも…」と学校周辺のお宅へあいさつに伺いました。その時に言っていただいた言葉です。昨年度は、「子供たちの声が聞こえるのは嬉しいことです。気にしないでください。」という言葉もかけていただきました。地域の皆さんとの温かいまなざしを受けて、本郷小の子供たちは幸せです。

学習指導要領で「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」と示されているように学校と社会が連携・協働をしていくことが求められています。今年度は、さらに、子供たちが地域と関わる機会を増やしたり、様々な形で学校の様子を知っていただいたりすることで地域とともにある学校づくりを進めていきたいと考えています。

一昨年から、登校下校の見守りなど回覧板等を利用して地域の方への依頼を進めています。地域の方に学校の様子を知っていただくとともに、地域の方と子供たちが顔見知りになることで、地域の子供（宝）として、地域で子供を育てる雰囲気を醸成していくと考えています。通学の途中で子供たちと地域の方があいさつを交わし、地域の方の温かいまなざしに見守られる、そんな本郷小学校地区を創っていきましょう。



24（金）の運動会には、地域の皆さんも来校くださるように、保護者の皆さんからもお声かけをお願いします。